

中央家畜衛生広報

福島県中央家畜保健衛生所

〒963-6311 石川郡玉川村大字岩法寺字新屋敷114-12

TEL 0247-57-6131 FAX 0247-57-6144

E-mail kaho.lhs08@pref.fukushima.lg.jp



令和7年4月号

定期報告書の提出はお早めに

家畜伝染病予防法第12条の4により家畜の所有者には、毎年、飼養頭羽数及び飼養状況に関し、**県知事への報告が義務付けられています。**

1 報告する内容

- ・**令和7年2月1日現在の飼養頭羽数**について報告してください。

2 提出方法

- ・持参、郵送、FAX、メールで受け付けております。
- ・また当所での受付の他、各市町村畜産担当課や各所属畜産団体でも受け付けております。

3 提出期限

- ・牛、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし等：**4月15日**
- ・鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥等：**6月15日**



提出期限が過ぎても受け付けておりますので、お早めに提出をお願いします。

注 意

下記の飼養規模の家畜の飼養者は添付書類の提出が必要です。

牛、馬	2頭以上
めん羊、山羊、豚等	6頭以上
鶏、あひる(あいがも)、うずら、きじ等	100羽以上
だちょう(エミュー)	10羽以上



令和7年度検査計画



福島県告示に基づき、令和7年度は下記のとおり検査を実施します。

検査項目	対象家畜	対象地域	検査手数料
ヨ一ネ病	乳用牛	・郡山市 (旧郡山、大槻町、片平町、日和田町、喜久田町、富久山町、田村町、湖南町の区域に限る)	1,000円 ／頭
	肉用繁殖牛	・田村市船引町 (春山、芹沢、門沢、堀越、遠山沢、櫛山、永谷、荒和田、笹山の区域に限る) ・田村市滝根町 ・石川郡浅川町 ・田村郡三春町 ・田村郡小野町 (小野新町、飯豊、浮金、吉野辺の区域に限る) ・白河市 ・西白河郡中島村 ・いわき市 (遠野町、四倉町、小川町の区域に限る)	
腐蛆病	蜜蜂	管内一円	70円／群



他の検査等でもお伺いすることがあります。
ご協力をお願いします。





近年、様々な家畜伝染病が発生しています！

家畜伝染病予防法の
【対象動物】

最新情報はQRコードから確認！

ランピースキン病

牛

媒介昆虫であるサンバエ対策が有効
たい肥の除去・切り返しでウジを減らす

直近の発生：2024.11.6～2024.12.26（国内初）

発生農場：福岡県19農場（乳16、乳・肉1、肉2）

熊本県3農場（乳1、乳・肉1、肉1）



○…発生地域（目安）

ランピースキン病に
関する情報(農水省HP)



豚熱

豚

県内の野生いのししよりウイルス分離あり
柵・ネットの設置で農場内に入れない対策を

直近の発生：2025.4.4（国内98例目）

発生場所：群馬県前橋市

飼養規模：6,800頭

国内における豚熱の
発生状況(農水省HP)



野生いのししにおける
豚熱及びアフリカ豚熱
検査状況(福島県HP)



陽性野生いのししが
確認された市町村

高病原性 鳥インフルエンザ

鶏

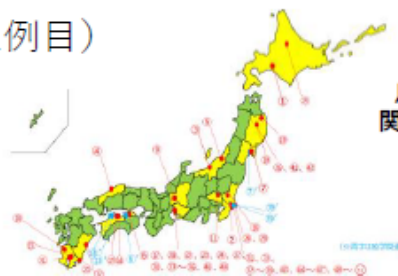
+ その他 家きん

野鳥への感染が多数報告
鶏舎・たい肥舎にネットの設置を

直近の発生：2025.2.1（今シーズン国内51例目）

発生場所：千葉県旭市

飼養規模：約9.1万羽（採卵鶏）



令和6年度
鳥インフルエンザに
関する情報(農水省HP)



病原体の農場侵入防止に努めましょう

- ・柵や防鳥ネットの設置(破損の修繕等)
- ・こまめな畜舎清掃(こぼれた飼料等を除去)

最近家畜の伝染性疾病が発生しています

馬インフルエンザ



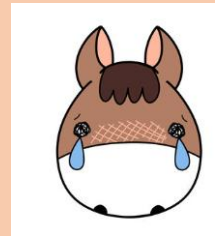
2025年4月11日
熊本県の重種馬農場3戸9頭
で感染確認
(2008年以降17年ぶり)

症状

- ・馬から馬へ飛沫で感染(人や他の家畜へ感染するおそれはない)
- ・症状は急な発熱、鼻漏や咳等(呼吸器症状)
- ・子馬の場合症状が重いと死亡する例もあります。

対策

- ・発症馬の隔離 ・畜舎消毒 ・人や車両の消毒
- ・飼養馬のワクチン接種 ・他の厩舎に行かない等



近隣国

家畜伝染病予防法の
【対象動物】

口蹄疫

牛

豚

めん羊

山羊

+ 水牛、いのしし、鹿

韓国における直近の発生：2025.3.14

発生場所：韓国全羅南道

飼養規模：約180頭（牛）



口蹄疫に関する
情報(農水省HP)



病気を発生させないための対策は…

「飼養衛生管理基準の遵守」

発生状況・有効な消毒方法を確認し、農場における侵入防止対策を！



手洗い励行



消毒槽設置



畜舎専用の長靴や作業着



車両消毒

- 渡り鳥の北帰行
(野鳥からの高病原性鳥インフルエンザウイルス検出)
- 近隣国も高病原性鳥インフルエンザ、豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域
- 国内野生いのししの活動の活性化
- 制限緩和による入国者の増加



**GW期間中も
発生予防、まん延防止体制の確立をお願いします。**

- 1 畜産関係者の海外渡航の自粛、海外からの畜産物の持込み防止
- 2 衛生管理区域及び畜舎内への病原体の持込み防止
- 3 毎日の健康観察、異状の早期発見及び早期通報
- 4 緊急時における連絡体制の確保及び周知
- 5 円滑な防疫措置に必要な事前準備

侵入を防ぐためにできること



1 海外から肉の入った食品を持ち込まない

- 感染した肉を動物が食べると感染
- 不法持込された肉製品から生きたアフリカ豚熱ウイルスを発見

持込禁止



2 野外に肉の入った食品を捨てない

- ハイキングのお弁当やバーベキューの食べ残し、ごみからも感染
- アフリカ豚熱に感染した肉の入っていたトレーをイノシシが舐めただけで感染
- 海外では野生イノシシでアフリカ豚熱がまん延し、根絶が困難に

野外放置禁止



3 帰国後1週間は動物に近づかない

- 服や靴についたウイルスを介しても感染



令和7年度 中央家畜保健衛生所体制

所長		藤本尊雄	
主任専門獣医技師兼次長		三瓶直樹	
衛生 指導課	課長		武田枝理
	主任主査	鈴木幸代	専門員 ★宗像良二
	主任獣医技師	高倉優子	主任獣医技師 山田高子
	獣医技師	☆杉内信哉	専門員 門屋義勝
	専門員	野崎達雄	専門員 ★田中純子
防疫課	課長		★星陽子
	主任獣医技師	★宮野英喜	主任獣医技師 神川綾香
	副主任獣医技師	蛭田彩子	獣医技師 澤田剛志
	獣医技師	高山湧太	専門員 松井安弘
	会計年度任用 技術職員	尾形正文	会計年度任用 事務職員 横田光雄
病性 鑑定課	課長		稲見健司
	主任獣医技師	清野頼十	副主任獣医技師 西郷智貴
	副主任獣医技師	喜多見はるか	副主任獣医技師 篠田肇
	副主任獣医技師	岩永海空也	獣医技師 鈴木桃香
安全 対策・ 監視課	課長		大倉直子
	副主任獣医技師	小川彩香	獣医技師 稲葉俊祐

★転入 ☆新規採用